

令和8年度日米共同統合演習（実動演習）について（K S 2 7）

【演習の目的】

各種事態における日米共同対処及び自衛隊の統合運用について演練・検証し、日米共同統合運用能力の維持・向上を図るために実施します。

【演習の沿革】

日米共同統合演習は昭和60年度から開始され、概ね毎年、実動演習と指揮所演習を交互に実施しています。本年度は実動演習であり、今回で18回目の実施となります。

【演習の実施場所】

日本周辺海空域、自衛隊施設、米軍基地等において、様々な訓練を実施します。

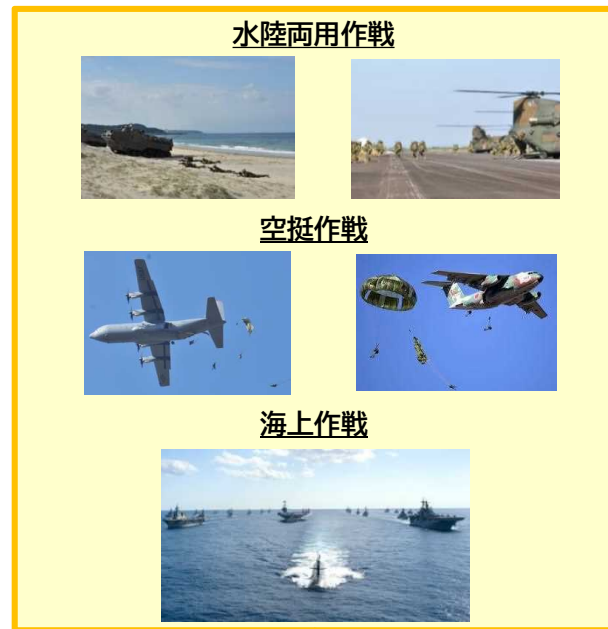
【演習の実施期間】

令和8年10月19日（月）から10月29日（木）までの間（本実施期間の前後 約1週間（基準）で準備期間及び撤収期間を設定）で予定しています。一部には夜間及び土日を含む演習となりますが、皆様の生活に支障がないよう十分に配慮いたします。

【演習の内容】

演習の目的に基づき、我が国防衛のための自衛隊及び米軍の行動を演練します。このため、陸上、海上、航空作戦及び統合輸送等の全てを包含した総合的な演習となります。我が国防衛のための自衛隊の即応性及び日米間の連携能力を向上させることを通じ、皆様の安全・安心確保に資することができます。なお、本演習の一部に同志国軍が参加（オブザーバー含む。）します。

令和8年度日米共同統合演習（実動演習）について



その他関連する訓練（日本全国各地）

- 情報戦
- 統合後方運用（輸送・補給、衛生等）
- 陸上作戦
- サイバー攻撃等対処
- 宇宙作戦
- 統合電磁波作戦
- 統合通信
- 重要施設等防護（基地警備等）



令和8年度日米共同統合演習（実動演習）の 東京都内で実施する主な訓練について

本演習において東京都内で実施する主な訓練は、

- ① 陸上作戦（対着上陸戦闘訓練（空挺降下））
- ② 統合後方運用（輸送・補給/衛生/その他）
- ③ 重要施設等防護（共同／協同基地等警備訓練）
- ④ 日米共同による宇宙作戦の実施に関する調整訓練等

を予定しています。訓練内容は調整中であり、今後調整により変更の可能性があります。

東京都内で実施を検討している訓練内容

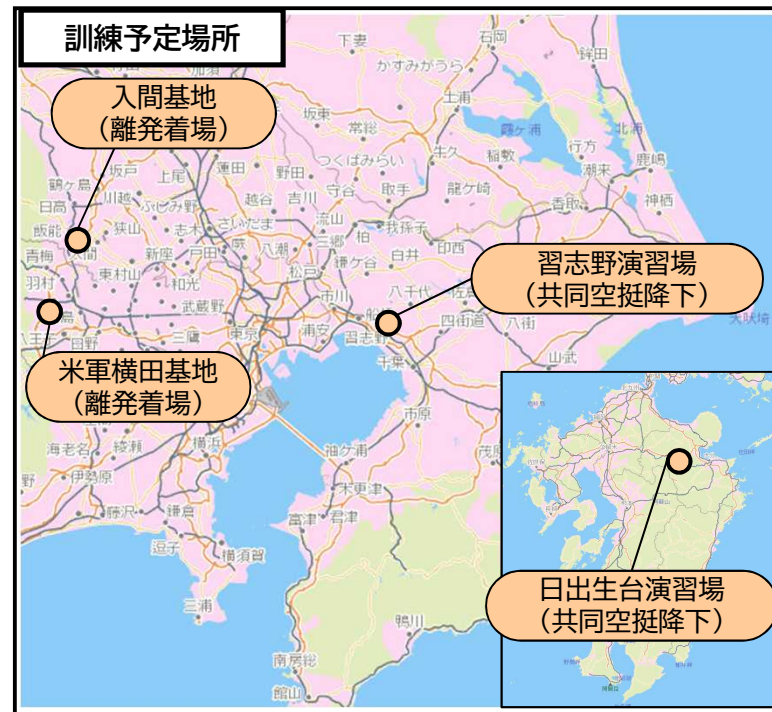
① 陸上作戦（対着上陸戦闘訓練（空挺降下））

陸上自衛隊及び米陸軍の空挺部隊が、米軍の輸送機（C-130J）及び航空自衛隊の輸送機（C-2、C-130H）によって、千葉県習志野演習場及び大分県の日出生台演習場上空から空挺降下訓練等を実施するため、離発着場として横田基地及び入間基地を使用します。

なお、訓練間、武器（小銃等）を携行していますが、空包を使用しません。

【期 間】 令和8年10月24日（土）習志野演習場での空挺降下訓練（離発着場として横田基地使用）
 10月25日（日）日出生台演習場での自由降下訓練（離発着場として入間基地使用）
 10月26日（月）日出生台演習場での空挺降下訓練（離発着場として横田基地及び入間基地使用）
 ※前後約1週間程度の準備・撤収期間を設定

【参加部隊】	区 分	使用航空機
	10月24日（土）	陸上自衛隊：第1空挺団（約60名）、米軍：第11空挺師団（約60名） C-130J×2
	10月25日（日）	陸上自衛隊：第1空挺団（約20名） C-2×1
	10月26日（月）	陸上自衛隊：第1空挺団（約300名）、C-2×2、C-130H×2 米軍：第11空挺師団（約120名） C-130J×2



訓練イメージ



東京都内で実施を検討している訓練内容

② 統合後方運用（輸送・補給/衛生/その他）

横田基地において、米軍航空機C-17に対する自衛隊装備品の搭載検証を実施します。

- 【期 間】 令和8年10月26日（月）～27日（火）
 （米軍機の運航状況により、令和8年10月19日（月）～29日（木）の間の2日間に変更の可能性有り）
- 【参加部隊】 陸上自衛隊：高射学校
 航空自衛隊：航空総隊
 米軍：米空軍
- 【使用装備品】 米軍航空機C-17×1、陸自中SAM及び空自PAC-3構成器材
- 【実施地域】 米軍横田基地

訓練予定場所



訓練イメージ



米軍航空機C-17が飛来し、自衛隊装備品搭載検証を実施

東京都内で実施を検討している訓練内容

② 統合後方運用（輸送・補給/衛生/その他）

東京都において、航空機により沖縄から搬送された傷病者を米軍横田基地を経由し、陸自車両により近隣自衛隊病院へ搬送する訓練を実施します。

【期 間】 令和8年10月28日（水）

【参加部隊】 共同の部隊等：自衛隊中央病院（約10名）

陸上自衛隊：陸上総隊（約10名）

米 軍：第5空軍（約20名）、C-130J×1機

訓練予定場所



訓練イメージ



傷病者搬送訓練（航空機）



傷病者搬送訓練（救急車）

東京都内で実施を検討している訓練内容

② 統合後方運用（輸送・補給/衛生/その他）

朝霞駐屯地において、陸上総隊司令部と米軍が日米共同による輸送・補給に係る指揮所訓練を実施します。

【期 間】 令和8年10月19日（月）～10月29日（木）

※米軍は、訓練準備として10月1日から来訪し、撤収する11月3日まで滞在する予定です。

【参加部隊】 陸上自衛隊：陸上総隊司令部 約10名

米 軍：兵站支援部隊 約40名



イメージ



東京都内で実施を検討している訓練内容
③ 重要施設等防護（共同／協同基地等警備訓練）

陸上自衛隊及び航空自衛隊の部隊が米軍横田基地に展開し、米軍とともに基地等警備訓練（施設防護及び対空掩護）を実施します。なお、実弾は使用しません。

【期 間】令和8年10月19日（月）～10月29日（木） ※夜間訓練及び空包使用を含みます。

【参加部隊】陸上自衛隊（第1師団）、航空自衛隊（空自航空気象群基地業務隊）、米軍（横田基地警備部隊）

訓練予定場所



訓練イメージ



東京都内で実施を検討している訓練内容

④ 日米共同による宇宙作戦の実施に関する調整訓練等

航空自衛隊府中基地において、自衛隊及び米軍（同志国軍含む）の宇宙関連部隊により、宇宙作戦の実施における調整を想定した机上検討による準備及び宇宙作戦の実施における調整活動に関する訓練を実施します。

【期 間】 令和8年10月19日（月）～10月29日（木） ※準備・撤収を含めて約1週間程度を設定
【参加部隊】 航空自衛隊：宇宙作戦団（府中基地）、米軍：在日米宇宙軍（同志国軍含む）
【参加人員】 宇宙作戦団：20名程度、在日米宇宙軍（同志国軍含む）：10名程度 ※準備期間：80名程度

訓練予定場所



訓練イメージ

